

森林のはたらき

日本は、国土のおよそ三分の二が森林におおわれています。森林は、わたしたちのくらしに、どのように役立っているのでしょうか。

森林の土は、落ち葉がつもり、小さな生き物によつて分解されて、ふかふかになっています。この土は、スポンジのように、雨水をたくわえることができます。たくわえられた水は、少しずつ川へ流れ出していきます。そのため、森林は「緑のダム」とよばれています。

また、木の根は、土の中にしっかりとはりめぐらされ、土をささええています。地面も落ち葉などでおおわれているので、大雨がふつても、土が流されにくく、土砂くずれが起こりにくくなります。

さらに、木は、成長するときに、空気中の二酸化炭素をすい、酸素を出します。森林を育てることは、地球温暖化を防ぐことにもつながるのです。

このように、森林は、水や土を守り、地球の環境も守ってくれる、大切なものなのです。木を植えて育て、手入れをすることが、森林を守るにつながります。

日本の国土のおよそどのくらいが、森林におおわれていますか

およそ

2 森林が「緑のダム」とよばれるのは、どうしてですか

--	--

3 森林で、土砂くずれが起こりにくいのはどうしてですか。

木の根が土をささえているから。

イ 雨がふらないから。

ウ　土がかたいから。

4 木は、成長するときに、空気中の何をすいますか。

[illegible]